

(i) a, b を実数とする. 2次不等式

$$x^2 + ax + b > 0 \quad \cdots \cdots \textcircled{1}$$

の解がすべての実数となるための必要十分条件を, 次の二つの方針で考えよう.

方針1

2次関数 $y = x^2 + ax + b$ の最小値に着目する.

$y = x^2 + ax + b$ の最小値は $\frac{\text{アイ}}{\text{ウ}} a^{\text{エ}} + b$ である. よって, $\textcircled{1}$ の解がすべての

実数となるための必要十分条件は

$$\frac{\text{アイ}}{\text{ウ}} a^{\text{エ}} + b \textcircled{オ} 0$$

である.

方針2

2次方程式 $x^2 + ax + b = 0$ に解の公式を適用したときの根号の中に着目する.

$x^2 + ax + b = 0$ に解の公式を適用すると, $x = \frac{-a \pm \sqrt{a^{\text{カ}} - \text{キ} b}}{2}$ となる.
よって, $\textcircled{1}$ の解がすべての実数となるための必要十分条件は

$$a^{\text{カ}} - \text{キ} b \textcircled{ク} 0$$

である.

$\textcircled{オ}$, $\textcircled{ク}$ の解答群 (同じものを繰り返し選んでもよい.)

$$\textcircled{0} < \quad \textcircled{1} = \quad \textcircled{2} > \quad \textcircled{3} \leq \quad \textcircled{4} \geq$$

(ii) c を実数とする. 2次不等式 $-x^2 + cx - 4 < 0$ の解がすべての実数となるための必要十分条件は

$$\text{ケコ} < c < \text{サ}$$

である.

(23 共通テスト 追・再試験 I 31)

【答】	アイ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケコ	サ
	-1	4	2	2	2	4	0	-4	4

【解答】

(i) $x^2 + ax + b > 0 \quad \cdots \cdots \textcircled{1}$
方針1で考える.

$y = x^2 + ax + b$ のグラフは下に凸であるから、①の解がすべての実数となるための必要十分条件は「 $(y$ の最小値) > 0 」となることである。 y は

$$y = \left(x + \frac{a}{2}\right)^2 - \frac{a^2}{4} + b$$

と変形されるから、最小値は

$$-\frac{1}{4}a^2 + b \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。よって、①の解がすべての実数となるための必要十分条件は

$$-\frac{a^2}{4} + b > 0 \quad \textcircled{2} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

方針 2 で考える。

①の解がすべての実数となるための必要十分条件は①が実数解をもたないことである。解の公式を適用すると

$$x = \frac{-a \pm \sqrt{a^2 - 4b}}{2} \quad \dots\dots(\text{答})$$

となるから、求める条件は

$$a^2 - 4b < 0 \quad \textcircled{0} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

(ii) $-x^2 + cx - 4 < 0$ の辺々に -1 をかけると

$$x^2 - cx + 4 > 0$$

である。

方針 1 を用いて、 $-x^2 + cx - 4 < 0$ の解がすべての実数となるための条件を求める。

$$x^2 - cx + 4 = \left(x - \frac{c}{2}\right)^2 - \frac{c^2}{4} + 4$$

であり、 $y = x^2 - cx + 4$ の最小値は $-\frac{c^2}{4} + 4$ であるから、求める条件は

$$\begin{aligned} -\frac{c^2}{4} + 4 &> 0 \\ c^2 - 4^2 &< 0 \\ (c+4)(c-4) &< 0 \\ \therefore -4 &< c < 4 \quad \dots\dots(\text{答}) \end{aligned}$$

である。

- 方針 2 を用いる。

$x^2 - cx + 4 = 0$ の解は

$$x = \frac{c \pm \sqrt{c^2 - 4 \cdot 4}}{2}$$

であるから、 $-x^2 + cx - 4 < 0$ の解がすべての実数となるための条件は

$$c^2 - 4^2 < 0 \quad \therefore -4 < c < 4$$

である。